



最大限 350,000 \$

までの頭金補助

ReCoverCAホームバイヤー補助

ReCoverCAホームバイヤー補助プログラム (DR-HBA) は、2018年に連邦政府の宣言の対象となったカリフォルニア州における火災災害の影響を受けた低～中所得の世帯(住宅所有者または賃借人)に対して、頭金およびクロージングコストに係る最大限350,000ドルまでの補助を提供するものです。このプログラムの目標は、これらの個人および家族がカリフォルニア州内の火災危険度の高いまたは非常に高い地域以外に移転し、住宅を購入できるように支援することです。

このプログラムは、申請者が第一抵当融資により調達可能な額と物件の購入価格との差を補うように設計されています。
この直接補助は、第二抵当融資として提供され、5年間にわたり対象物件の所有権を維持するとともに居住を続けた場合免除されます。

対象となる郡

居住されていた自宅(所有または賃借していたもの)が以下に記述されている期間中に次の災害支援地域に所在していた場合、ReCoverCAホームバイヤー補助を受給する資格を有される可能性があります。

2018年の適格災害地域

ビュート郡、レイク郡、ロサンゼルス郡、およびシャスタ郡

申請者の適格性

- 世帯収入がHUDの定める低～中所得基準に適合していること(HUDの地域収入中央値の80%以下)。
- クレジットスコアが640以上であること。
- 最大債務比率が45%以内であること。
- 計8時間のオンライン住宅購入教育コースを修了すること。
- 災害危険度が高いまたは非常に高い地域外において住宅を購入すること

今すぐお電話ください



*このチラシは、プログラムに係る一般的な情報を含むものであり、ReCoverCAホームバイヤー補助プログラムの融資を提供するものではなく、また、その融資の約束でもありません。更に、この情報は、予告なく変更される可能性のあるものです。このプログラムの完全なガイドライン、融資申請、金利および年間利率(APRs)は、GSFAの参加金融機関から入手することができます。

このReCoverCAホームバイヤー補助(DR-HBA)プログラムは、カリフォルニア州住宅・地域開発局(HCD)がプログラム運営者であるゴールデンステートファイナンス庁(GSFA)の協力を受けて提供するものです。このプログラムの原資は、HUDのコミュニティ開発ブロック助成金 - 災害復旧(CDBG-DR)助成金から提供されているものです。GSFAは、正式に組織された公共法人かつ公共機関です。